第2回 4月24日の講義内容

- §1.社会調査とその方法
 - _ 社会調査とは
 - _ 学問・科学としての社会調査
 - 社会調査の軸
 - 量的調査
 - _ 質的調査
 - 記述的調査と説明的調査

4/24/02

copyright (c) Y. Takeuchi

§1. 社会調査とその方法

■ 社会調査とは

関心のある社会現象を観察して、第一次資料としてのデータを収集する。そして、それに基づき、記述及び分析を行うこと。

4/24/02

copyright (c) Y. Takeuchi

学問・科学としての社会調査

■要請

- データの質が高い
- 結果の妥当性、説得性、信頼性



方法が客観的な基準に立脚しているか 追調査可能性

4/24/02

copyright (c) Y. Takeuchi

copyright (c) Y. Takeuchi

1

社会調査の軸

■三つの軸

調査対象: 集団全体 一部

関心:対象の平均像 個別像

実現方法: 量的 質的 認識方法: (分析的) (記述的)

4/24/02 copyright (c) Y. Takeuchi

量的調查

■ 調査票(標本)調査: (例)アンケート、世論調査 しばしば 一部 - 平均像 - 量的

サンプリング + 推測統計 集団全体の平均像 を推測可能

分析的 何らかの枠組(理論・モデル)が必要

4/24/02 copyright (c) Y. Takeuchi

量的調査の利点と欠点

- 利点
 - 定型化しやすいので大標本を扱える
 - _ 数値化しやすいので処理が容易
 - 統計的推論が可能追試が可能
- 欠点
 - 画一化するため、細かく・微妙な内容にはなじまない
 - 相互に関係する複雑な仕組を捉えるのが苦手
 - 全体像がつかみに〈い
 - ある時点における静的な関係のみしか扱えない

24/02 copyright (c) Y. Takeuchi

...

質的調査

限定的標本に対する非定形的、複合的内容をもつ調査。

如何にして被対象者の主観的な情報を引き 出し、その社会的意味を調査者が整理し、 普遍化するかがポイント。

4/24/02

copyright (c) Y. Takeuchi

質的調査の種類

- 事例調査法(ケース・スタディ)
- ■インタビュー調査
- ■参与観察
- ■ドキュメント調査(ライフ・ヒストリー調査)

4/24/02

copyright (c) Y. Takeuchi

質的調査の利点と欠点

- ■利点
 - 総合的に理解可能
 - 深層まで追跡可能
 - 動態を把握可能
- 欠点
 - 一般化が困難
 - _ 検証不能

4/24/02

copyright (c) Y. Takeuchi

記述的調査と説明的調査

■記述的調査

- 社会現象の記述が目的
- 記述から抽象概念を推論・作成することもある

■ 説明的調査

- 複数の社会現象の記述から、複数の社会現象の関係の因果関係を探ることが目的
- 抽象概念間の因果関係を探ることが目的でも ある 岩永P26参照

40	24	m2	

copyright (c) Y. Takeuchi

10

			_
			_
			_
			_
			_
			_